

●文献紹介●

●文献紹介●

【ニューメディア】

- ▽鈴木みどり：メディア・リテラシーとはなにか、情報の科学と技術48(7), 387-395, 1998
- ▽増田幸子：カナダにおけるメディア・リテラシー教育、情報の科学と技術48(7), 396-401, 1998
- ▽吉本秀子：コンピュータ・ネットワークを利用して情報発信する市民を育成するーアメリカのNPOセクターの役割-, 情報の科学と技術48(7), 402-406, 1998

メディア・リテラシーは単なるメディアメディアを取り扱う技能の習得に限定されるのではなく、そうした技能を基盤として、更にその上に情報の判断力、発信能力とを絡めたコミュニケーション能力の形成をめざす新しい研究領域として特集記事が掲載されている。

- ▽神尾達夫：デジタル環境と著作権、情報の科学と技術48(8), 430-434, 1998
- ▽電子図書館と著作権処理、情報の科学と技術18(8), 435-440, 1998
- ▽阿蘇品治夫：電子図書館サービスと著作権処理ー国立国会図書館所蔵児童図書为例にして、情報の科学と技術48(8), 440-447, 1998
- ▽藤田節子：図書館・情報サービス機関における著作権ルール確立の可能性、情報の科学と技術48(8), 448-453, 1998
- ▽大滝保広：デジタル情報の権利保護技術、情報の科学と技術48(8), 454-459, 1998
- ▽苗村憲司：データベースの新たな保護制度、情報の科学と技術48(8), 460-466, 1998

現行の著作権制度でのデジタル化或いはデジタル図書館の実現にむけて、ど

のような問題があり対策が必要な、図書館・資料のデジタル化における最新動向についてまとめられている。

【図書館員】

- ▽高山正也：情報専門職問題の基礎：総論、情報の科学と技術48(6), 371-374, 1998
- ▽渋谷嘉彦：情報に関する資格と専門職(3) 司書、情報の科学と技術48(8), 474-477 1998
- ▽竹村心：噂の学術司書制度試案ー国立大学図書館職員制度の確立をめざして、図書館雑誌92(2), 91-93, 1998

【患者サービス】

- ▽菅原勲：入院患者と公共図書館ー試論・日本における展開ー、図書館雑誌92(3), 201-204, 1998
- ▽高畑新司：健康情報ライブラリーと市民の医療参加、社会保険旬報(1987), 34-36, 1998
- ▽種村エイ子：患者の知る権利と図書館、図書館学(71), 1-8, 1997

【病院図書室】

- ▽田引淳子：ギリシャの病院図書館見学記、図書館雑誌92(6), 490-492, 1998
- ▽奥出麻里：小規模図書館奮戦記ー病院図書室へようこそ！、図書館雑誌92(4), 292, 1998

*文献の入手は、所蔵館及び西淀病院図書室まで [図書館雑誌は所蔵していません] また、参考になる文献がございましたらご連絡ください。